

2026年2月期第1四半期の 営業状況について

このプレゼンテーション資料には将来の見通しが含まれています。これらの見通しや意見は、社内資料やその他の信頼するに足りると思われる資料をもとに作成していますが、将来の業績を保証するものではありません。よって、実際の売上高や利益等は、ここに記載されている内容と異なる場合があることをご承知おきください。

久光製薬株式会社
2025年7月10日



1. 連結損益
2. 地域別売上高
3. 商品別売上高
4. 研究開発パイプライン
5. 資本政策について
6. サステナビリティの推進



1. 連結損益 | 対前期実績

単位:百万円

	2025年2月期 第1四半期実績	2026年2月期 第1四半期実績	増減額	増減率
売上高	35,810	34,665	-1,145	-3.2%
売上原価	15,005	13,379	-1,626	-10.8%
原価率	41.9%	38.6%		
販管費	16,655	17,920	+1,265	+7.6%
販売促進費	3,286	2,806	-480	-14.6%
広告費	3,432	3,550	+118	+3.4%
研究費	2,354	3,327	+972	+41.3%
その他	7,581	8,236	+654	+8.6%
営業利益	4,149	3,364	-784	-18.9%
経常利益	5,562	3,780	-1,781	-32.0%
親会社株主に帰属 する純利益	4,788	2,564	-2,224	-46.4%
為替レート(¥/USD)	149.88	151.21		

研究費控除前営業利益	6,504	6,692	+188	+2.9%
------------	-------	-------	------	-------

2026年2月期第1四半期決算概要

■売上高(-1,145)

- ・ジクトル[®]テープ、米国サロンパス[®]、海外女性ホルモン製剤の売上増加
- ・国内、海外(その他地域)サロンパス[®]、エスカップ[®]の売上高減少

■売上原価(-1,626)、原価率(-3.3ポイント)

- ・継続的な原価低減活動、売上構成の変化

■販管費(+1,265)

- ・販売促進費:ノーベン社(米国)におけるXELSTRYM[®]販促費効率化
- ・研究費:HP-6050、初期フェーズパイプライン関連費用
SAGAグローバルリサーチセンター減価償却費
- ・その他:物流費

■経常利益(-1,781)

【当期】為替差損 【前期】為替差益

■親会社株主に帰属する純利益(-2,224)

【前期】有価証券売却益





2. 地域別売上高 | 対前期実績

単位:百万円

		2025年2月期 第1四半期実績	2026年2月期 第1四半期実績	増減額	増減率
売上高		35,810	34,665	-1,145	-3.2%
医療用医薬品	日本	13,081	12,337	-744	-5.7%
	海外	4,348	6,312	+1,964	+45.2%
	米国	3,407	4,961	+1,553	+45.6%
	その他地域	940	1,350	+410	+43.7%
一般用医薬品 ・ その他	日本	6,462	5,219	-1,242	-19.2%
	海外	11,117	9,943	-1,173	-10.6%
	米国	5,646	6,013	+366	+6.5%
	その他地域	5,470	3,929	-1,540	-28.2%
その他事業	日本	801	852	+51	+6.5%
海外売上比率		43.2%	46.9%		

地域別売上高の状況

■売上高(−1,145)

<医療用医薬品 日本(−744)>

- ・ジクトル[®]テープの増加
- ・薬価改定、選定療養の影響

<医療用医薬品 海外(+1,964)>

- ・女性ホルモン製剤の増加

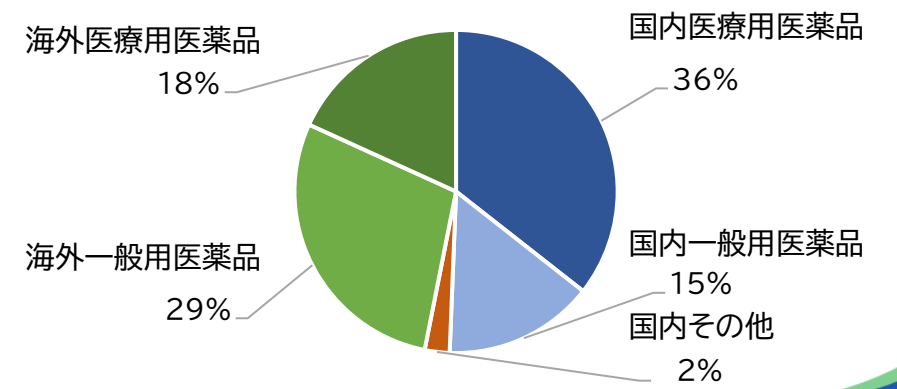
<一般用医薬品 日本(−1,242)>

- ・サロンパス[®]、エスカップ[®]の減少

<一般用医薬品 海外(−1,173)>

- ・サロンパス[®]の減少

地域別セグメント別売上構成比





3. 商品別売上高 | 医療用医薬品/対前期実績

単位:百万円

	2026年2月期 第1四半期実績			2026年2月期第1四半期の 対前年増減額			2026年2月期第1四半期の 対前年増減率		
	連結	日本	海外	連結	日本	海外	連結	日本	海外
医療用医薬品計	18,649	12,337	6,312	+1,219	-744	+1,964	+7.0%	-5.7%	+45.2%
モーラス [®] テープ群	4,167	4,119	48	-1,265	-1,248	-17	-23.3%	-23.3%	-26.5%
ジクトル [®] テープ	2,588	2,588	-	+831	+831	-	+47.4%	+47.4%	-
ハルロピ [®] テープ	1,070	1,070	-	-5	-5	-	-0.5%	-0.5%	-
フェントス [®] テープ	805	805	-	+59	+59	-	+8.0%	+8.0%	-
モーラス [®] パップ群	686	686	-	-108	-108	-	-13.7%	-13.7%	-
エストラーナ [®] テープ	425	425	-	-44	-44	-	-9.5%	-9.5%	-
アポハイド [®] ローション	450	450	-	+173	+173	-	+62.5%	+62.5%	-
その他	2,172	1,956	216	-207	-375	+168	-8.7%	-16.1%	+354.2%
COMBIPATCH [®] 群	2,197	235	1,961	+481	-26	+508	+28.1%	-10.2%	+35.0%
VIVELLE-DOT [®] 群 *	2,359	-	2,359	+787	-	+787	+50.1%	-	+50.1%
MINIVELLE [®] 群 *	1,056	-	1,056	+388	-	+388	+58.2%	-	+58.2%
SECUADO [®]	350	-	350	+114	-	+114	+48.5%	-	+48.5%
XELSTRYM [®]	196	-	196	+109	-	+109	+126.1%	-	+126.1%
DAYTRANA [®] 群 *	123	-	123	-90	-	-90	-42.3%	-	-42.3%

*オーソライズドジェネリック含む（オーソライズドジェネリックとは、先発医薬品メーカーから許諾を得て製造販売されるジェネリック医薬品）

<日本>		<海外>	
ジクトル [®] テープ	↑	Vivelle-Dot [®] 群	↑
モーラス [®] テープ群	↓		
全身性経皮吸収型製剤の認知拡大		女性ホルモン製剤（経皮吸収型製剤）市場の拡大	
薬価改定、選定療養影響		オーソライズドジェネリック製剤の寄与	



ジクトル[®]テープ | 非ステロイド性抗炎症薬(NSAIDs)含有 全身性経皮吸収型製剤

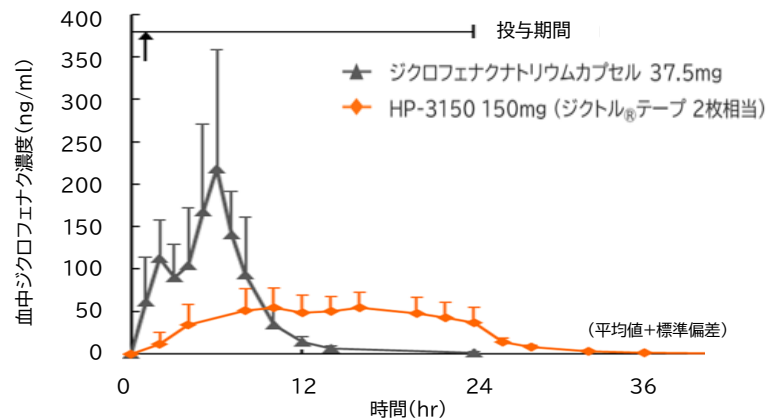
販売状況 日本→米国→その他地域へ展開を進める

- ・ 2026年2月期第1四半期 売上高 2,588百万円(対前期+47.4%)
- ・ 2026年2月期第1四半期市場シェア 29.6%(対前期+10.2ポイント(移動年計))
- ・ 「全身性経皮吸収型製剤」の特長を学会、講演会等を通じ情報提供

ジクトル[®]テープの濃度推移

■ 安定した血漿中薬物濃度を維持し、痛みを持続的に抑える

【血中濃度】血漿中ジクロフェナク濃度推移

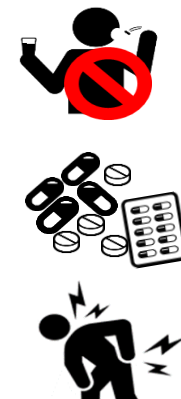


※社内データ

ジクトル[®]テープの特徴

ジクトル[®]テープが望まれる方

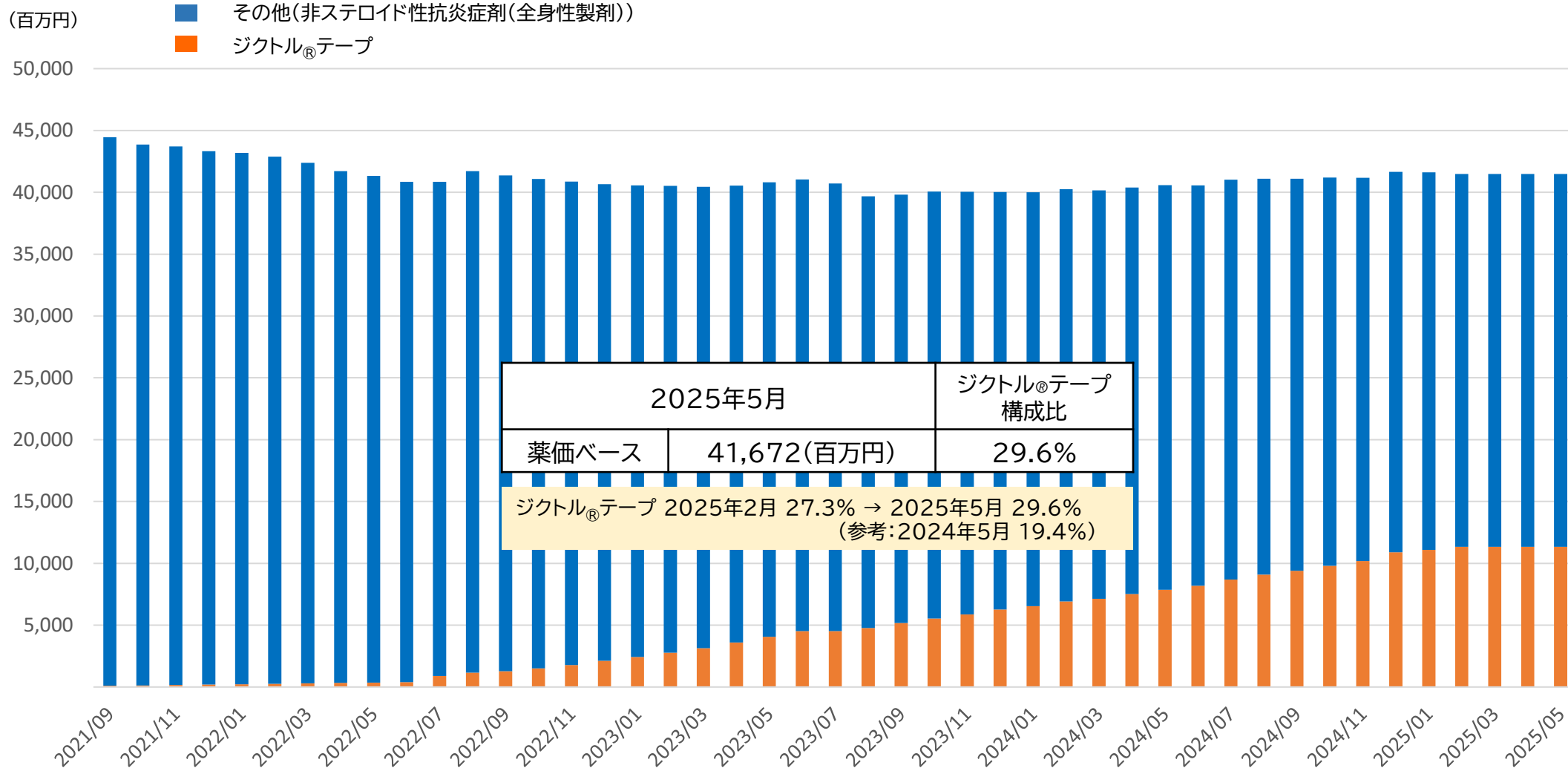
- ・ 経口投与が好ましくない方
- ・ 他剤併用で経口薬を減らしたい方
- ・ 複数部位に痛みがある方





国内非ステロイド性抗炎症剤、抗リウマチ剤(全身性製剤) 市場の動向

市場動向／金額ベース





アポハイド[®]ローション | 日本初の原発性手掌多汗症治療剤

Hisamitsu[®]
「手当て」の文化を、世界へ。
Promoting "TE-A-TE" Culture Worldwide

原発性手掌多汗症

- ・ 手掌から両側性に過剰な発汗を認める疾患。社交活動(握手など)やペーパーワーク、電子機器の操作等に多大なる支障をきたすため、学校生活や社会生活上の様々な場面で生活の質や労働能率を低下させる大きな要因となることが知られている※1
- ・ 推定患者数(日本)：約493万人※2

手汗に悩む患者さんの治療継続をサポートする取り組み

■適正使用の推進

用法用量

- ・ 両手一回分の目安は 5プッシュ



薬の使い方小冊子



■疾患啓発

疾患啓発ウェブサイト



URL:
<https://www.hisamitsu.co.jp/tenoase/>



■ニーズに応じた育薬

18mL(17.28g)新容量追加
承認事項一部変更承認取得



4.5 mL(4.32g)製剤
約7日分

18mL(17.28g)製剤
約28日分

※1 日本皮膚科学会ガイドライン:原発性局所多汗症診療ガイドライン 2023 年改訂版

※2 Fujimoto T, et al.: J Dermatol 2013; 40(11): 886-90



3. 商品別売上高 | 一般用医薬品・その他/対前期実績

単位:百万円

	2026年2月期 第1四半期実績		
	連結	日本	海外
一般用医薬品・その他 計	15,162	5,219	9,943
サロンパス®群	10,495	1,770	8,724
フェイタス®群	838	822	15
バイバイフィーバー®群	737	6	730
アレグラ®FX	388	388	-
エスカップ®群	473	473	-
サロンシップ®群	635	318	316
エアー®サロンパス®群	277	171	106
ブテナロック®群	466	466	-
その他 *	851	801	49

2026年2月期第1四半期の 対前年増減額			2026年2月期第1四半期の 対前年増減率		
連結	日本	海外	連結	日本	海外
-2,416	-1,242	-1,173	-13.7%	-19.2%	-10.6%
-1,296	-415	-881	-11.0%	-19.0%	-9.2%
-53	-54	+0	-6.1%	-6.2%	+2.1%
-130	-3	-127	-15.1%	-34.5%	-14.9%
-147	-147	-	-27.5%	-27.5%	-
-870	-870	-	-64.8%	-64.8%	-
-63	-18	-45	-9.1%	-5.5%	-12.5%
-122	-7	-115	-30.6%	-4.0%	-52.0%
+62	+63	-	+15.6%	+15.7%	-
+206	+210	-4	+32.0%	+35.7%	-8.1%

*会計基準による返金負債計上額を含む

<日本>	
サロンパス®群	↓ 前期末の一時的な出荷増の影響
エスカップ®群	↓ 物流体制の変更

<海外>	
サロンパス®群	↓ (その他地域)前期末の一時的な出荷増の影響



一般用医薬品のグローバル展開

海外で新商品を展開し、売上拡大によりグローバル展開を加速させる

発売月	カテゴリー	地域	アイテム数
2025年3月～ 2025年5月	一般用医薬品	北米	4
		アジア	1
	その他*	アジア	3
	一般用医薬品 計		5
	その他* 計		3
	合計		8



*その他:医療機器・医薬部外品 等



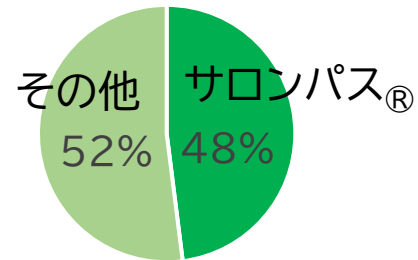
一般用医薬品のグローバル展開

売上・利益の成長ドライバーの1つであるサロンパス®の売上拡大により持続的成長を図る

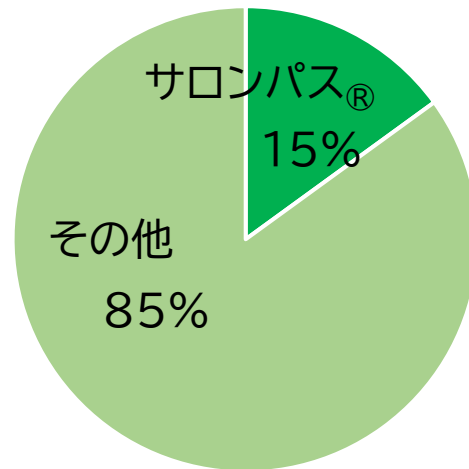
米国鎮痛消炎剤の市場

2026年2月期第1四半期 売上高 6,013百万円(対前期+6.5%)

外用鎮痛消炎貼付剤(パッチ剤)^{*1}
2025年5月



外用鎮痛消炎剤(塗布剤含)^{*2}
2025年5月

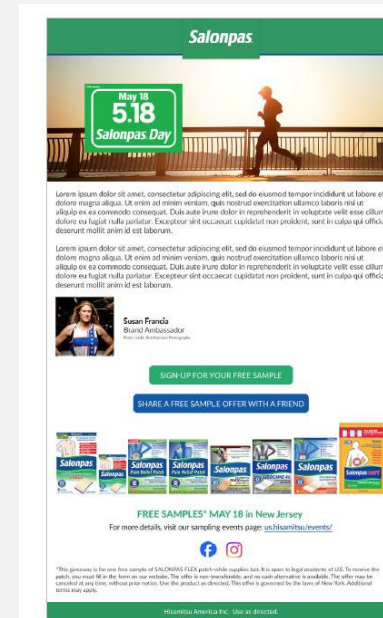


*1: Circana, LLC, Total US – MULO+, Topical Analgesic & Anti-Inflammatory Drugs, Format: Patch, Dollar Share, 52 WE 2025 May 18

*2: Circana, LLC, Total US – MULO+, Topical Analgesic & Anti-Inflammatory Drugs, Format: All, Dollar Share, 52 WE 2025 May 18

活動内容

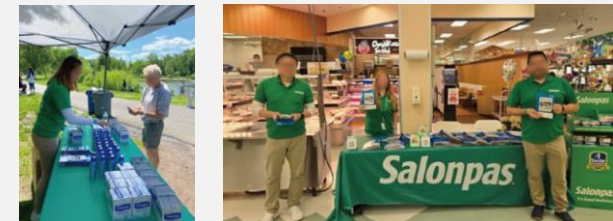
「Salonpas® Day」で、サンプリングイベントを開催



ニュースレター(Website)



イベント(New York)



サンプリング(New Jersey)



「Salonpas®」が9年連続で販売シェア世界No.1ブランドに認定

世界No.1認定式実施



左より当社社長 中富一榮
ユーロモニターインターナショナル社 Head of Research Mr. Sean Kreidler 氏

OTC 医薬品(一般用医薬品)市場の鎮痛消炎貼付剤カテゴリー
「Salonpas®」9年連続販売シェア世界No.1ブランド※1
「久光製薬」8年連続販売 シェア世界No.1企業※2

なお、5月18日は、「こ(5)りをいや(18)す」という語呂から、一般社団法人日本記念日協会から認定された「サロンパス®の日」です。

リリース:
https://www.hisamitsu.co.jp/company/pdf/news_release_250516.pdf



Salonpas®518 実宣活動※



サンプリング(日本)



フォトブース(ベトナム)



店頭訪問(ブラジル)



サンプリング(インドネシア)

日本では、サロンパス®518全国キャラバンを展開
世界各国で「Salonpas®Day」を実施

※実宣活動:商品サンプルをお渡し、実際に使っていただく活動

※1:ユーロモニター社が2017年より毎年実施している調査に基づく(2016年~2024年の各年において小売販売額ベースで外用鎮痛消炎剤/麻酔剤市場の世界構成比70%以上を占める国にて実施)

※2:ユーロモニター社が2018年より毎年実施している調査に基づく(2017年~2024年の各年において小売販売額ベースで外用鎮痛消炎剤/麻酔剤市場の世界構成比70%以上を占める国にて実施)



ブランド価値向上 広告展開

「サロンパス®」新CM



CMURL :
<https://www.youtube.com/watch?v=Av1m7By6oM&feature=youtu.be>



「フェイタス®」新CM



CMURL :
<https://www.youtube.com/watch?v=wP9DjNZnvoo>



「ブテナロック®」新CM



CMURL :
<https://www.youtube.com/watch?v=T5cos8mIXuA&t=1s>



「エスカップ®」新CM



CMURL:
<https://youtu.be/WKVq4q4VkcY>





4. 研究開発パイプライン

	ステージ	テーマ名	対象	剤形	対象疾患名	次のステップ
1	承認	HARUROPI [®] PATCH (ハルロピ [®] テープ)	亜	貼付剤	パーキンソン病	2025年度 発売予定
2	承認	APOHIDE [®] LOTION 20% (アポハイド [®] ローション)	亜	塗布剤	原発性手掌多汗症	2025年度下期 発売予定
3	フェーズ3	TH-004	日	塗布剤	帯状疱疹後神経痛	2026年度 フェーズ3試験結果 判明予定
4	フェーズ3準備中	HP-3150US	米	貼付剤	慢性腰痛症	2026年度 フェーズ3開始予定
5	フェーズ3準備中	HP-6050	日	マイクロ ニードル	せん妄、精神運動興奮状態、 易怒性	2025年度 フェーズ3開始予定

※黄色箇所：2025年4月10日の説明スライドからの変更箇所



TH-004

東洋製薬化成株式会社とTH-004に関する共同開発・販売権許諾契約を締結

TH-004

「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」の
開発要請に基づき、東洋製薬化成株式会社が開発着手

有効成分 : リドカイン
剤型 : ゲル(10%)
適応症 : 帯状疱疹後神経痛に伴う疼痛の緩和
開発状況 : フェーズ3試験進行中

帯状疱疹後神経痛*1

国内推定患者数 約 10万人*2
国内市場規模 約 100億円*3

疼痛治療領域のパイプライン

ステージ	テーマ名	対象	剤型	対象疾患名
フェーズ3	TH-004	日	塗布剤	帯状疱疹後神経痛
フェーズ3準備中	HP-3150US	米	貼付剤	慢性腰痛症
新規ナトリウムチャンネル遮断薬（2021年12月 ラクオリア創薬とライセンス契約締結）				

TDDS製剤及び疼痛治療領域におけるパイプライン拡充を目指す

*1 帯状疱疹の合併症の一つ。皮膚の症状が治った後にも痛みが残り、日常生活に支障をきたすこともある。

出典:厚生労働省ホームページ (https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/yobou-sesshu/vaccine/shingles/index.html#h2_free1 原文を要約して引用)

*2 厚生労働省「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬の要望募集について」未承認薬・適応外薬の要望(募集対象(1)(2))IV-96(別添様式1-1)

*3 出典:Copyright © 2025 IQVIA. MDI 2020/2021/2022/2023/2024年12月MATをもとに自社分析。無断転載禁止。



5. 資本政策について

キャッシュアロケーションに関する基本方針*（2027年2月期～2031年2月期）

営業CF及び金融資産の活用により、成長投資2,000億円、株主還元500億円以上を実施
さらなる企業価値・株主価値向上のため、事業成長の加速と共に資本収益性の向上を図る



*2025年3月10日リリース

https://www.hisamitsu.co.jp/company/pdf/news_release_250310.pdf

株主還元

<配当>

2026年2月期予定 年間配当120円（「モーラス[®]テープ 30周年記念配当」30円含む）13期連続の増配予定

<自己株式取得>

2025年5月 自己株式の消却に関するお知らせ（1,000万株 6月12日消却済み）

2025年7月 自己株式取得に係る事項の決定及び自己株式の消却に関するお知らせ
（上限300万株もしくは150億円）



6.サステナビリティの推進

外部からの評価

「FTSE4Good Index Series」「FTSE Blossom Japan Index」構成銘柄に選定

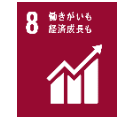
GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)が国内株式を対象に採用する
6つのESG指数のうち5つに選定

1. FTSE Blossom Japan Index
2. FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
3. S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数
4. MSCI日本株女性活躍指数
5. Morningstar日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数(除くREIT)



6. サステナビリティの推進

久光製薬グループのマテリアリティ(重要課題) 地域社会への貢献



佐賀県鳥栖市との「災害時における避難場所の提供等に関する協定」締結

「SAGAグローバルリサーチセンター」、「鳥栖工場体育館」を災害時の避難場所として提供



左より、鳥栖市長 向門慶人 氏、当社社長 中富一榮

リリース:
https://www.hisamitsu.co.jp/company/pdf/news_release_250708.pdf



災害時に当社グループが避難場所として提供可能な施設:「サロンパス®アリーナ」を含めて3施設



6. サステナビリティの推進

久光製薬グループのマテリアリティ(重要課題) 地域社会への貢献



SAGA久光スプリングス スポーツ振興の取り組み

SV.LEAGUE 最優秀育成クラブ賞 受賞



SAGA久光スプリングス株式会社 代表取締役 小早川 武徳

新ヘッドコーチに中田 久美氏 就任

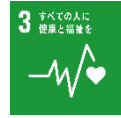




6. サステナビリティの推進

久光製薬グループのマテリアリティ(重要課題)

医薬品・サービス等および
情報アクセスの向上



日本整形外科学会100年プロジェクトとロコモ啓発活動を応援

Disamitsu[®]



久光製薬は、日本整形外科学会100年プロジェクトと
ロコモ啓発活動を応援します。

ロコモONLINE
日本整形外科学会
ロコモティブシンドローム
予防啓発公式サイト



<https://locomo-joa.jp/>



「手当て」の文化を、世界へ。

Promoting "TE-A-TE" Culture Worldwide

